

図書館用語集

2015年度図書ガイダンス：名寄市立大学図書館

	用語	読み方	解説
ア行	ISSN	アイエスエヌ	国際標準逐次刊行物番号 (International Standard Serial Number) の略。その雑誌の識別番号のこと。
	ISBN	アイエスピーエヌ	国際標準図書番号 (International Standard Book Number) の略。その本の識別番号のこと。同じ本でも版が違ふと変更される。1981年1月から採用。本の裏表紙、奥付けなどに記載されている。現在10桁 (4-から始まる) と13桁 (978-から始まる) が混在している。
	ILL	アイエルエル	Inter library Loanの略。図書館間相互貸借、文献複写依頼・受付をする図書館相互協力のサービス。通常はコピー代、送料など実費がかかる。
	一次資料／二次資料	イチジシリョウ／ニジシリョウ	一次資料：「原著論文」、「原著作」など、雑誌に収録、図書として刊行されたものなど。／二次資料：一次資料をその目的に応じて加工、再編集などしたもの。「事典」、「目録」、「索引集」など。
	AV資料／視聴覚資料	エイブイシリョウ／シチョウカクシリョウ	AV資料：Audio Visual,の略。視聴覚資料のこと。／視聴覚資料：音や映像などを媒介とし、視覚や聴覚で読み取る資料。DVD、ビデオ、映画、スライド、CD、写真、模型、絵画、紙芝居など。
	閲覧	エツラン	図書や雑誌などを図書館内で読むこと。
	N分類	エヌブンルイ	日本看護図書館協会で作成している看護図書の分類。NDCで看護学の分類に該当する部分 (492.9) をN分類で細分化をしている。看護関係の図書館で採用されていることが多い。NはNurse (ナース) のN。
	延滞・延滞督促	エンタイ／エンタイトクソク	指定された図書・雑誌などの返却日に遅れること。本学図書館は延滞図書がある場合、新規の貸出は出来ない。また、延滞督促者 (返却催促者) として掲示されることになる。くれぐれも、遅れないように返しましょう。
	OPAC (蔵書検索)	オパック、オーパック	Online Public Access Catalogの略。オンライン閲覧目録、オンライン蔵書検索などと言う。図書館が所蔵している図書や資料の目録データや所蔵状況などがわかる。
奥付	オクツケ	図書などの巻末に著者名、出版社、出版年を記述したもの。	
カ行	開架／閉架	カイカ／ハイカ	開架：利用者が本を直接手にとって読めるようにしていること。／閉架：書庫などにあり、利用者が本を直接手にとって読めないこと。
	学術雑誌	ガクジュツザッシ	学会誌、紀要など研究機関、学術団体、大学などがオリジナルな学術論文を掲載し刊行したもの。「ジャーナル」のこと。
	学術論文	ガクジュツロンブン	研究の成果を広く還元するために、他の研究者によるチェック (査読) を受けて、学術雑誌に掲載・出版される論文のこと。
	貸出延長	カシダシエンチョウ	本学図書館の場合、次の予約が入っていない場合に限り図書の貸出期間を2週間延長することが出来る。ただし、1冊の本に1回のみ。雑誌は延長できない。
	巻・号	カン／ゴウ	定期刊行物やシリーズの発行順のこと。雑誌では通常巻数は1年を通して利用し、号数は各冊ごとに振られる。巻はVol. (Volume)、号はNo. (Number) で表す。
	機関リポジトリ	キカンリポジトリ	大学などの学術成果・知的生産物を公開・発信するため、デジタル化した資料の保存庫。紀要などはここで公開されている場合が多い。
	紀要	キヨウ	大学や学会などにおいて提出された論文や研究発表などを掲載する機関誌のこと。

カ行	禁帯出	キンタイシュツ	館内で閲覧できても、貸出が出来ない図書のこと。本学図書館の場合、参考図書（背ラベルにR記載）、指定図書などが該当する。
	恵陵館	ケイリョウカン	本学の前身である市立名寄短期大学の附属高校が名寄恵陵高校となり、その校舎を現在大学校舎として利用しているため「恵陵館」と呼ばれる。
	件名	ケンメイ	その図書のテーマ、内容を表すキーワード。
サ行	サイエンスカフェ	サイエンスカフェ	コーヒーなどを片手に、気楽にカフェのような雰囲気、テーマについて質疑、意見交換、議論をする場。またはその場を提供する団体。本学でも大学祭時に開催。
	C i N i i	サイニイ	NII（国立情報学研究所）論文情報ナビゲータ。日本の論文などを検索できる「Articles」と、図書・雑誌を検索できる「Books」の二つで構成されている。論文を無料でダウンロードできる場合もあり、レポート、卒論などで文献を探とせ言われたら、まずはココ！！
	索引	サクイン	図書の巻末などにあり、事項や人名などの配列に従い、本文中の情報にすばやくアクセスするためのもの。独立した巻号や図書になっている場合もあり、タイプは様々。
	雑誌	ザッシ	同一タイトルのもとに定期的に刊行され、巻・号が記載され、1冊の中に複数の論文や記事を収録している逐次刊行物のこと。一般雑誌（「マガジン」）、学術雑誌（「ジャーナル」）、企業雑誌などがある。
	雑誌記事索引	ザッシキジサクイン	雑誌に掲載された雑誌記事などを探するための索引のこと。著者、タイトル、事項などから該当する論文・記事を探することができる。冊子体、デジタルデータなどタイプはいろいろある。
	参考図書	サンコウトショ	百科事典、各種辞典、白書、統計など、おもに調べるために利用するもの。通常は貸出はされず館内閲覧。
	司書室	シショシツ	図書館の事務や作業を行う場所のこと。
	シソーラス	シソーラス	データベース作成などにおいて統制された語句（検索システムによって決められている）を意味で整理して、五十音順などに並べたリスト（辞書）のこと。検索ノイズの減少、作業の効率化を図るために用いられる。
	指定図書	シテイトショ	教員が講義などで使用するまたは必読文献として指定した図書のこと。本学図書館ではおもにシラバスに記載されているものを指す。講義期間中は貸出できない。複本がある場合のみ貸出できる。
	抄録	ショウロク	論文の内容を的確にまとめた文章。アブストラクト（Abstract）ともいう。
	書架／雑誌架	ショカ／ザッシカ	書架：本棚のこと／雑誌架：雑誌を収納する本棚のことを書架と区別して雑誌架という。本学図書館では木製を使用している。
	所蔵	ショソウ	図書館で図書・資料を所有していること。または、所有しているデータのこと。
	所蔵館	ショソウカン	本の所在場所。本学図書館の場合は本館、恵陵館、研究室、道北地域研究所、その他の5か所。
	新書	シンショ	本来の意味は新しく発行された図書のことだが、現在では出版物の判のひとつ「新書版」（文庫本よりやや大きく縦長）として用いられることが多い。本学図書館では本館に文庫・新書コーナーを設けている。分類の頭にBが付いている。
	請求記号／背ラベル	セイキュウキゴウ／セラベル	請求記号：図書の主題（NDC）と著者記号、シリーズ番号からなる。これにより書架に配架される。／背ラベル：請求記号が記載されたラベル。本の背に貼ってあるので背ラベルという。

サ行	製本雑誌	セイホンザッシ	雑誌は薄いものなどもあり、耐久性が無く散逸しやすいので、巻・号・年度など一定期間のものをまとめて合冊し製本することが多い。本学図書館の場合、未製本雑誌は貸出ているが（最新刊を除く）、製本雑誌は貸出していない。
	絶版	ゼッパン	品切れになった後も増刷予定が無い図書のこと。その時点では入手不可能。コピー、貸借、または古本の購入となる。
	選書ツアー (ブックハンティング)	センショツアー ブックハンティング	図書館に置いてほしい本を書店で直接選書する企画。学習および役に立つまたは必要な本、おすすめの本など、学生の視点から大図書館にふさわしい本を選んでもらう。本学では、年1回実施。
	相互貸借	ソウゴタイシャク	本学図書館で所蔵していない図書を他の図書館に依頼し、借受て利用者に提供すること。図書館間の信用で借用しているものです。返却期日は、必ず厳守してください。次の人が借りられなくなり、借用した館や本学全体に迷惑がかかります。
	蔵書	ソウショ	図書館で所蔵している図書・資料のこと。
	叢書(双書)名	ソウショメイ	シリーズ。多数の書物を集めてまとめたもの。
タ行	単行本	タンコウボン	単独に出版された図書のこと。単行書ともいう。
	逐次刊行物	チクジカンコウブツ	一つのタイトルのもとに終期を決めずに連続して刊行され、巻・号、通巻番号など刊行順序を示す一連の表示がある出版物のこと。OPACの場合、区分为「定期刊行物」、「雑誌」となっている場合もある。
	著作権/著作権法	チョサクケン/チョサクケンホウ	著作権：著作者は著作物を創作した時点から著作財産権と著作人格権を獲得する。その利益を守るための権利。著作権法によって定められている。/著作権法：著作権を保護するための法律。
	著者記号	チョシャキゴウ	同じ分類記号の図書を、著者名順に並べるための記号。本学図書館は著者名、編者、書名などのローマ字表記頭文字で表される。(ex. 青木紀→A) 外国人の場合は姓名が逆になるので要注意(ex. J.K.ローリングス→R)。
	データベース	データベース	コンピュータによる加工や処理を目的として、特定の方針に基づいて組織化された情報ファイルのこと。ネットワークで利用するものを特にオンラインデータベースという。
	電子ジャーナル	デンシジャーナル	学術雑誌をデジタル化し、インターネットを介してオンラインで読めるようにしたもの。現在では洋雑誌が主流。本学図書館では、Academic Search Premier (Ebsco host社)、CHINAHL Plus with Full Text、MEDLINEが導入されている。
	登録番号	トウロクバンゴウ	本学図書館における、その図書が登録されているデータ番号のこと。
	図書館資料	トショカンシリョウ	図書館資料には、図書・雑誌以外のものも含まれる。視聴覚資料、新聞、電子ジャーナルなどもある。
ナ行	日本十進分類法(NDC)	ニホンジッシンブン ルイホウ	現在、日本の図書館でおもに使用されている図書の分類法。NDC (Nippon Decimal Classification) ともいう。
ハ行	配架	ハイカバショ	図書、資料を所定の書架へ請求記号順に並べること。
	白書	ハクショ	おもに官公庁などが刊行している、政治、経済、社会の実態を解説した資料のこと。
	バックナンバー	バックナンバー	過去に刊行された雑誌の巻号のこと。

ハ行	版／刷	ハン／スリ	版：その図書をどの版で印刷したのが表示したものの。内容の改定に伴い版が変わることが多い。第2版、新版、改訂版など。／刷：同一の版で出版状況により印刷を重ねた回数こと。増刷しただけなので、通常内容の変更はない。
	ビブリオバトル	ビブリオバトル	「知的書評合戦」ともいう。5分間で本を紹介し、「どの本が一番読みたくなったか？」で投票し、「チャンプ本」を決めるゲーム。本学では昨年からは実施しており、予選、本戦（大学祭）がある。全国大学ビブリオバトルもある。
	Facebook	フェイスブック	インターネット上のソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）のこと。通称「FB」。本学図書館では、図書館の様子、行事やタイムリーな話題をfacebookでお知らせしている。アカウントがなくても図書館HPのfacebookのアイコンをクリックすると見ることが出来る。
	複本	フクホン	全く同じ本（版も）を2冊以上所蔵していること。
	文献複写	ブンケンフクシャ	雑誌、図書などの一部分をコピーすること。
	分類	ブンルイ	図書をある観点で共通性のあるグループに分けること。
	分類記号（番号）	ブンルイキゴウ（バンゴウ）	図書の内容をもとに、ある程度の分野に分けて配架するために用いられる数字や記号のこと。いくつかの種類があるが、本学図書館では日本十進分類法（NDC）と看護図書館協会分類（N分類）を併用している。
	別置記号	ベッチキゴウ	さまざまな理由から別な書架に置く場合、分類番号の前に別置記号をつけて配架することがある。本学図書館の場合、参考図書（R）、新書・文庫（B）、児童書（J）、絵本（E）が該当する。
	北海道地区大学図書館協議会相互利用サービス	ホッカイドウチクダイガクトショカンキョウギカイソウゴリヨウサービス	北海道内の大学図書館間の相互協力サービス。学生証・身分証明書などの提示だけで他大学学生・教職員に直接閲覧、貸出、複写のサービスを実施するもの（大学によってサービス内容が違う）。学内掲示ポスター、本学図書館HP参照。
マ行	目録	モクロク	図書館の場合、その分野においてどのような図書・資料があるか、またはその図書館がどのような図書・資料持っているかなどのリスト。二次資料。
ラ行	リクエスト	リクエスト	本学図書館では、学生の学習支援のため、リクエストで図書を購入することができる。購入してほしい本があれば職員に相談してください。
	レファレンスサービス	レファレンスサービス	利用者の依頼で所蔵調査、事項調査、文献調査などをしたり、利用相談、利用指導などをするサービス。答えを教えるものではなく、あくまでも答えを導き出すための図書や資料を提示するもの。

参 考 文 献	<ul style="list-style-type: none"> ・大学図書館の仕事制作委員会編『知っておきたい大学図書館の仕事 現場に即した業務ガイドブック』エルアイユー（2006.4） ・原田智子・岸田和明・小山憲司著『新訂版 情報検索の基礎知識』情報科学技術協会（2006.7） ・大野友和編『大学図書館がゼロからわかる本 学生のための図書館活用法』日本図書館協会（2005.4） ・平野英俊、岸 美雪、岸田和明、井上篤太郎共著『改訂 図書館資料論』新・図書館学シリーズ7、樹村房（2006.4） ・藤田節子著『新訂 図書館活活術 -探す・調べる・知る・学ぶ-』日外アソシエーツ（2003.3） ・井上真琴著『図書館に訊け！』筑摩書房（筑摩新書486）（2004.8）
------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

参 考 P	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本学園大学附属都書館ホームページ 図書館用語 http://www.lib.kumagaku.ac.jp/howto/term/ ・四天王寺大学図書館ホームページ 図書館用語集 http://www.shitennoji.ac.jp/ibu/toshokan/glossary/ ・ウィキペディア など。
-------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------